

SCONA TPPLシリーズ：PLAベース多機能のグラフトポリマー

SCONA TPPLの特徴

- ✓ ポリ乳酸（PLA）に各種官能基をグラフトしたグラフトポリマー
- ✓ 用途（改質目的）に合わせた官能基
無水マレイン酸、アクリル酸、グリシジルメタクリレート

主なご提案用途

- ✓ フィラーおよび天然繊維強化コンパウンドの補強強化向上（PLA,PBS,PBATなど）
- ✓ 異なるバイオベースポリマーの相溶化
- ✓ バイオベースコンパウンドの粘度調整（押出成形、ブロー成形、発泡成形など）

製品ラインナップ

SCONAグレード	グラフトマー	グラフト量	MFR (MVR) @190°C, 2.16kg	用途	推奨添加量
TPPL 1214 PA	グリシジルメタクリレート	> 2.5 %	測定値無し (単独では融解中に架橋あり)	粘度調整剤、溶融張力向上剤、 相溶化剤、カップリング剤	2.0 - 10 %
TPPL 1310 PA	アクリル酸	> 3.0 %	3 ~ 10 m ³ /10min	溶融粘度調整・溶融張力向上剤、 (鎖長延長エポキシの相乗剤) 分散剤	0.5 - 5.0 %
TPPL 1112 PA	無水マレイン酸	> 1.0 %	1 ~ 8 g/10min	フィラー・繊維のカップリング剤、 相溶化剤	1.0 - 10 %
TPPL 5112 PA	無水マレイン酸	> 1.0 %	20 ~ 30 m ³ /10min	高流動性のフィラー・繊維のカップリング剤、 相溶化剤、分散剤	1.0 - 10 %

注：化審法新規化学物質未登録

お問い合わせ

[ホームページリンク](#)よりお気軽にお問い合わせください。

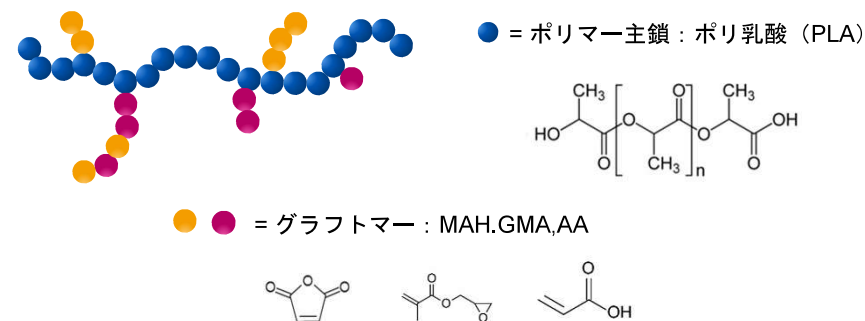


図1 SCONA TPPL 製品イメージ

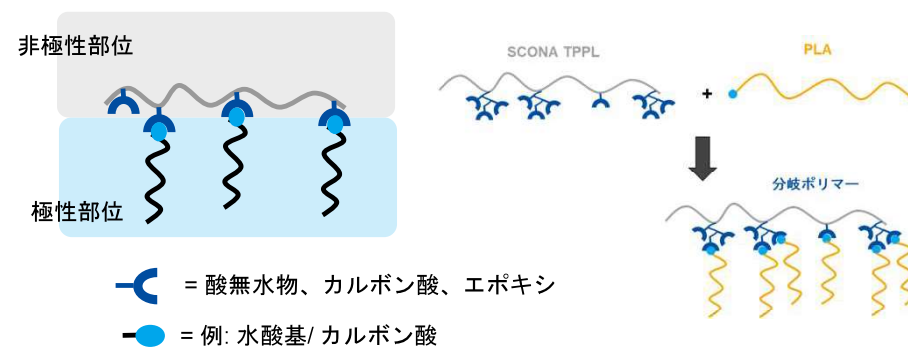


図2 SCONA 相溶化、分岐鎖長延長メカニズムイメージ